

令和7年度
学校評価アンケート



美波町立伊座利小学校
由岐中学校伊座利分校

令和7年度 学校生活についてのアンケート(児童用)

1.(1)学校や先生のことについて
学校の生活はたのしい。



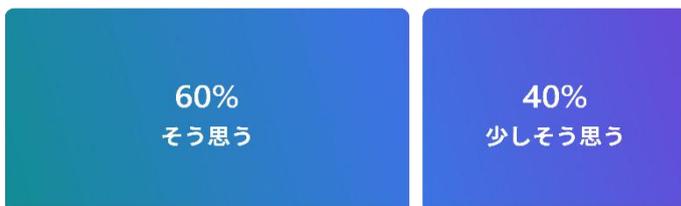
2.学校の行事(ぎょうじ)はたのしい。



3.学校は、地震(じしん)・津波(つなみ)などから身(み)を守(まも)る方法(ほうほう)を教(おし)えてくれる。



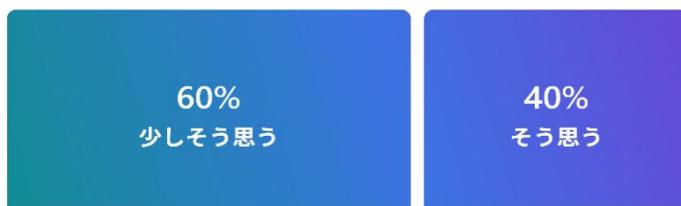
4.学校は、事故(じこ)、不審者(ふしんしゃ)などから身を守る方法を教えてくれる。



5.自分で考(かんが)えたり、活動(かつどう)したりできる勉強(べんきょう)が多(おお)い。



6.道徳(どうとく)や人権(じんけん)のことについて話を聞いたり、考えたりすることが多い。



7.先生は、勉強を工夫(くふう)して、分かりやすく教えてくれる。



8.先生は、自分がかんばったことをほめてくれる。



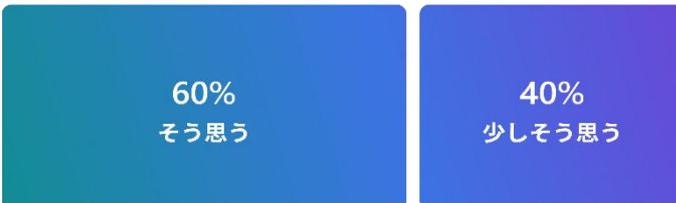
9.先生は、わたしたちの話や意見(いけん)をよく聞いてくれる。



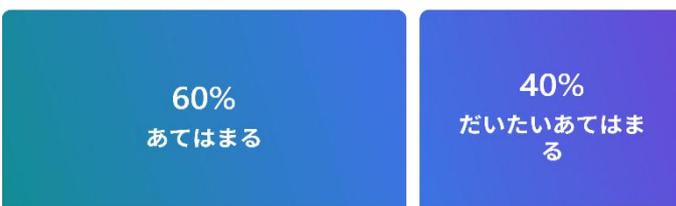
10.先生に、質問(しつもん)や相談(そうだん)ができる。



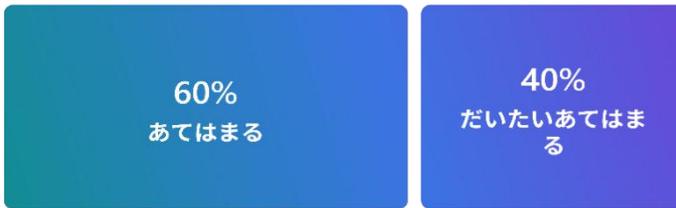
11.先生は、わたしたちに公平(こうへい)にかかわってくれる。



12.(2)自分の生活について
授業(じゅぎょう)の始(はじ)まりに遅(おく)れないように時間(じかん)を守(まも)っている。



13.授業中(じゅぎょうちゆう)に発表(はっぴょう)している。



14.授業中(じゅぎょうちゆう)に先生や友だちの話をきちんと聞いている。



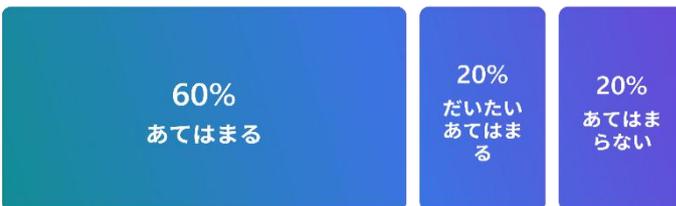
15.進(すす)んであいさつができています。



16.きまりや約束事(やくそくごと)を守(まも)って生活(せいかつ)するようにしている。



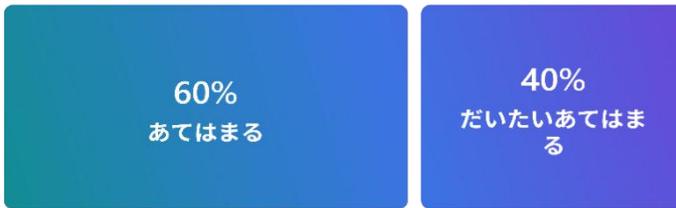
17.友だちの悪口(わるぐち)やいやがることなどいじめにつながることをしていない。



18.元気いっぱい休み時間に外遊(そとあそ)びをしたり体育館(たいいくかん)で運動(うんどう)したりしている。



19.みんなと協力(きょうりょく)し、そうじに取(と)り組(く)んでいる。



20.朝(あさ)ごはんを食(た)べて登校(とうこう)している。



21.毎日(まいにち)、家庭(かてい)での学習(がくしゅう)ができています。



22.伊座利(いざり)のよさを知(し)っている。



23.学校行事(がっこうぎょうじ)のことについて答(こた)えてください。(ヒジキがりや伊勢エビ網漁体験など)



24.23の質問(しつもん)で答(こた)えた理由(りゆう)を書(か)いてください。

- ・ふやすと、じゅぎょうの時間がへりすぎる。へらすと、体験できることが少なくなる。
- ・理由は、増やしたら、授業を受ける時間が無くなるから。
- ・今まででも楽しいから。
- ・楽しいし自分で考える力もつくから。
- ・ちょうどいいから

小学校 学校生活アンケート:分析結果まとめ

1. 児童の充実感と心身の健康

学校生活をポジティブに捉え、エネルギーに満ちた日常が送られている。

- **学校生活の満足度:** 全体的に強い充実感と満足感を得ている。
- **心身の活力:** 休み時間の外遊びや体育館での運動を通じ、健康的な活動が定着している。

2. 学習・生活習慣の確立(家庭・地域連携)

家庭の教育力と地域への関心が維持されている。

- **基本的な生活習慣:** 朝食の摂取、毎日の家庭学習が習慣化されている。
- **郷土愛:** 「伊座利(地域)」への深い理解と誇りが醸成されている。
- **安全意識:** 防災教育が浸透しており、自らの命を守る意識が高い。

3. 授業の質と教師への信頼

「主体的・対話的で深い学び」への転換と、教職員との心理的安全性が構築されている。

- **授業改善の成果:** 思考や活動を伴う授業スタイルが高く評価され、昨年度より向上。
- **対話の質:** 先生が意見をよく聞き、相談しやすいという強い信頼関係が存在する。
- **コミュニケーション:** 話を聴く姿勢や、自発的な挨拶などの基礎が実践されている。

4. 教育活動の伸長(昨年度比向上項目)

- **授業の深化:** 自分で考える機会が増えたと児童が実感している。
- **内面の成長:** 道徳・人権教育の機会増加により、多角的な視点が育ちつつある。

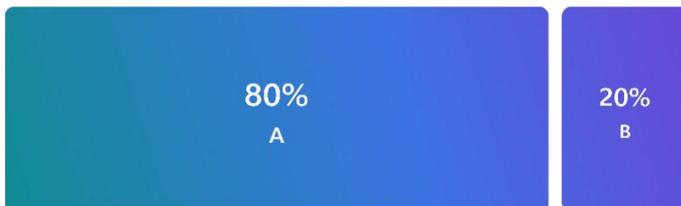
5. 今後の課題

項目	現状の分析	今後の対策案
時間意識の向上	児童は「時間を守っている」と認識しているが、教職員の評価との差がある。	「時間を守る」の基準を可視化し、共通認識を持つ必要がある。
切り替え方	業間休み・昼休みの終了時の行動に課題が集中している。	遊びから学習への「スイッチ」を促す具体的な仕掛けを検討する。

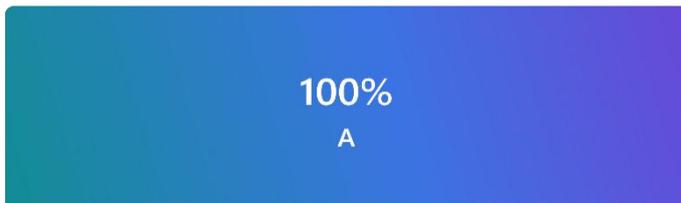
令和7年度 学校生活についてのアンケート(生徒用)

A=そう思う B=ややそう思う C=あまりそう思わない D=そう思わない

1.学校での生活は楽しい。



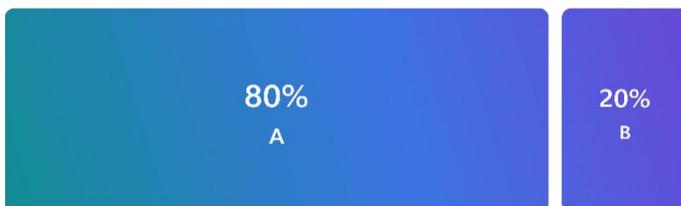
2.学校行事は、楽しく充実している。



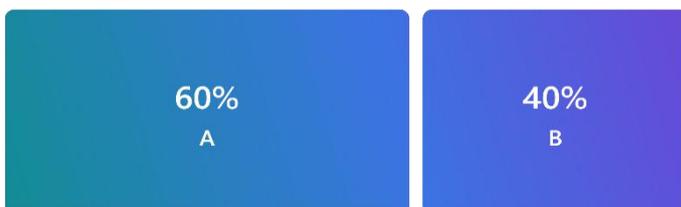
3.学校は、災害等(地震, 津波, 火災)から身を守る方法を教えてくれる。



4.学校は、事故や不審者から身を守る方法を教えてくれる。



5.教室・廊下は、美しく整えられている。



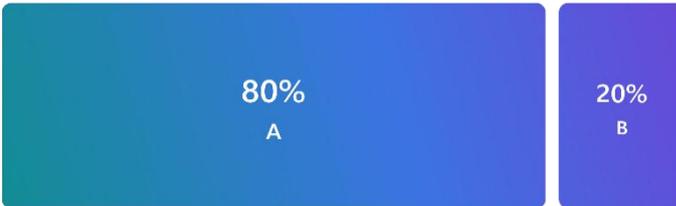
6.先生から、学校や学級のためあてが伝えられている。



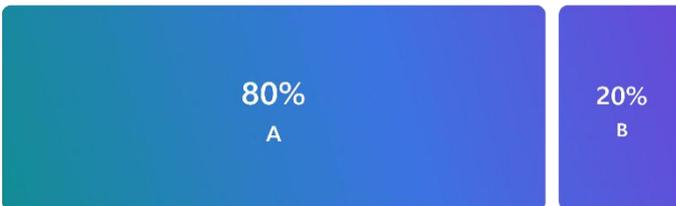
7.先生は、いじめや差別のない楽しい学級づくりや仲間づくりをしてくれる。



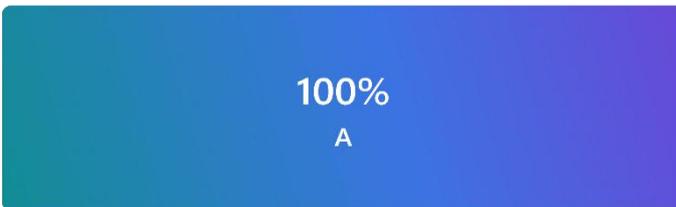
8.先生は、分かりやすい授業をしてくれる。



9.先生は、自分の能力やがんばったことを認めてくれる。



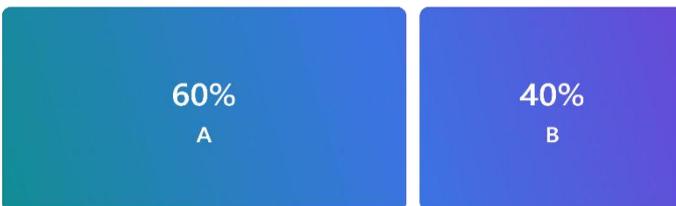
10.先生は、困ったことや悩んでいることの相談にのってくれる。



11.学級や学校において友だち関係でいやな思いをしていない。



12.遅刻をしないで登校している。



13.忘れ物をしないで学校へ来ている。



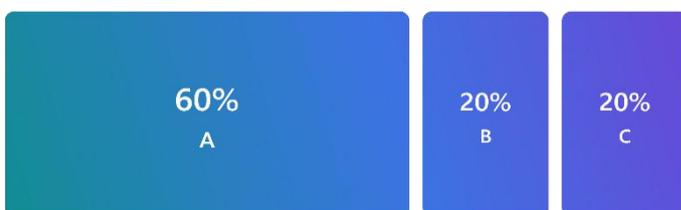
14.掃除を一生懸命している。



15.地域の人に会うとあいさつをしている。



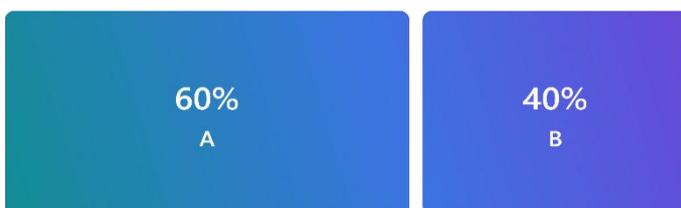
16.場に応じた言葉づかいをしている。



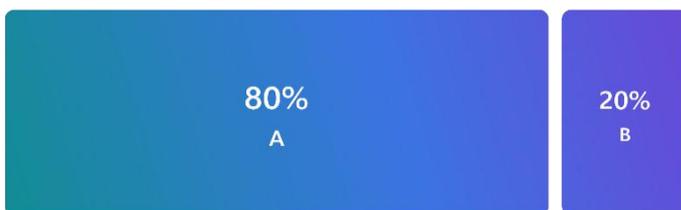
17.自分の考えや意見を伝える力が身についている。



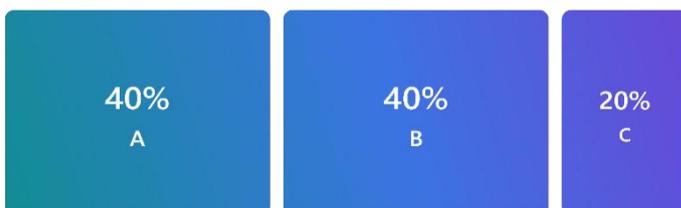
18.学校での勉強は楽しい。



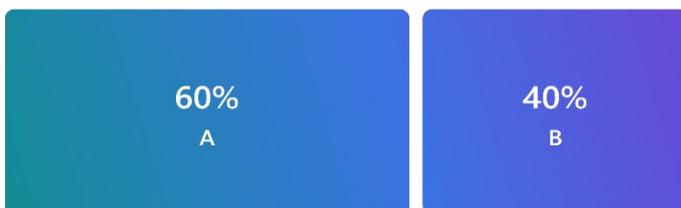
19.授業は真剣に取り組んでいる。



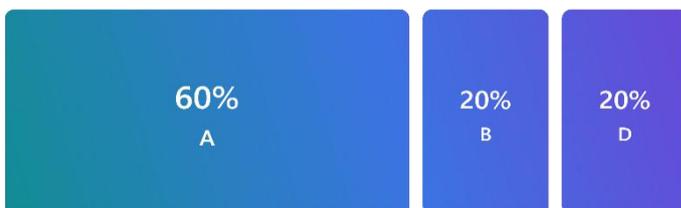
20.今、学習していることはよくわかる。



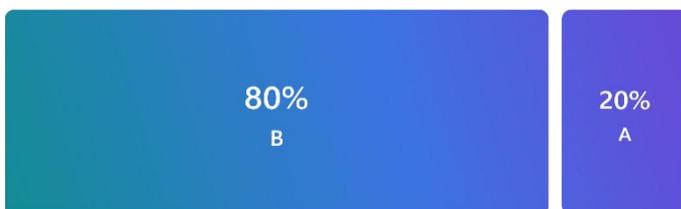
21.毎日、家庭学習をしている。



22.部活動に熱心に取り組んでいる。



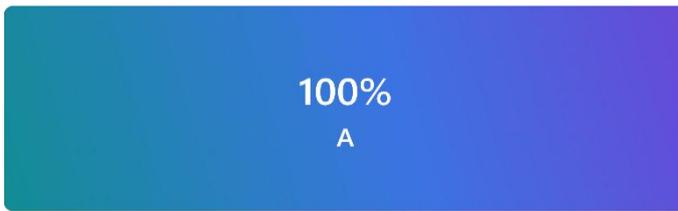
23.将来の夢や希望の実現に向けて生活している。



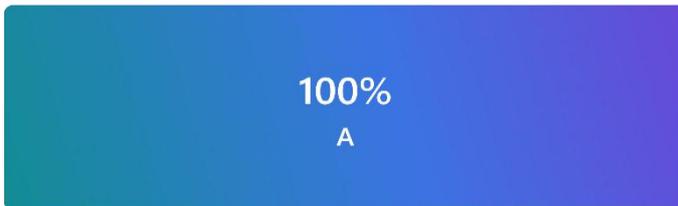
24.学校や社会のルールを守っている。



25.地域の人に感謝の気持ちをもって生活している。



26.伊座利の地域のよさを知っている。



27.伊座利校をさらによくするための意見などを自由に書いてください。

- ・特になし
- ・朝にみんなが早く来て外で遊ぶことがなくなったのが少し寂しい
- ・思いつかないです。

28.学校行事(ヒジキ刈り, 大敷き網漁体験など)のことについて, 下の中から1つ選んでください。



29.28で答えた理由を書いてください。

- ・今のままで十分充実してると思うからです
- ・今のままだでも充分学ぶことができているし、地域の方とも密接に関わることが多いから、この行事の数でちょうどいい。
- ・スキー体験がなくなるから
- ・今のままだでも充分楽しいから。
- ・今までの行事ですごく楽しめるし、これ以上増えたら勉強ができなくなるから。

中学校 学校生活アンケート:分析結果まとめ

1. 全体的な成果(強み・継続すべき点)

生徒の肯定的な意識と、地域と連携した活動による成長が見られる。

- **豊かな人間関係:** 友人関係が良好で、学校生活を肯定的に捉える意見が多い。
- **主体性と達成感:** 地域活動への参画を通じ、主体的に動く力と達成感が育っている。
- **規範意識と責任感:** 「やるべきことに取り組む」「責任を果たす」という姿勢が定着している。

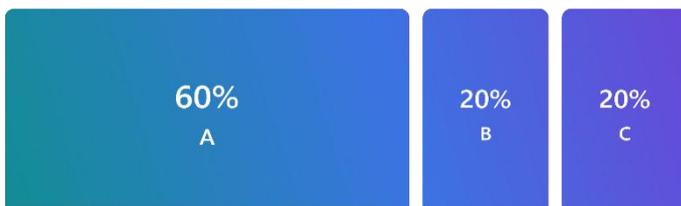
2. 重点課題と改善策(学習・進路・生活)

区分	課題内容(分析)	具体的な改善策(アクション)
学習面	情報の抽出・読解力の不足 長文や数・英の読み取りが苦手。授業外の視点で問われると対応できない。	・ 週末課題: 新聞や本の要約を取り入れる。 ・ 反復練習: R8の振り返り、徳島県学力向上プリントの活用。 ・ 活用力: 日常活用問題に触れる機会を増やす。
進路面	将来像の不透明さ 評価は悪くないが、具体的な夢や目標がはっきりしない生徒が多い。	・ 時間の確保: 学活でじっくり自分と向き合う時間を設ける。 ・ 系統的指導: 3年間を見通した発達段階別の指導計画の展開。
生活面	環境美化の意識 教室・廊下、特にロッカーの整理整頓に課題がある。	・ 声掛けの徹底: ロッカー整理の習慣化。 ・ ICT活用: 少人数でも「おもしろく分かる授業」で集中力を維持。

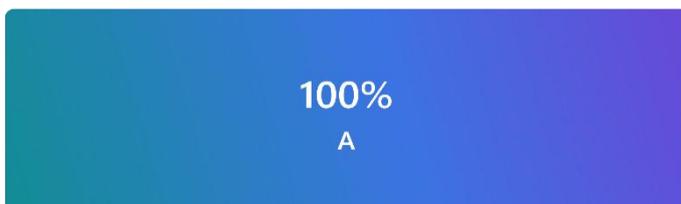
令和7年度 学校生活についてのアンケート(保護者用)

A=そう思う B=ややそう思う C=あまりそう思わない D=そう思わない

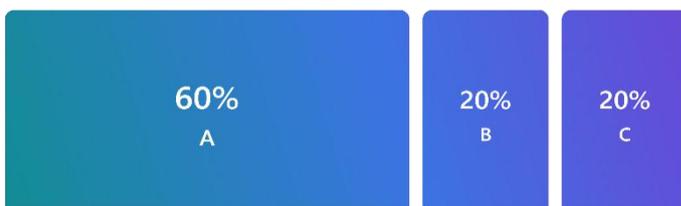
1.学校は、保護者や地域と一体となり教育活動を行おうとしている。



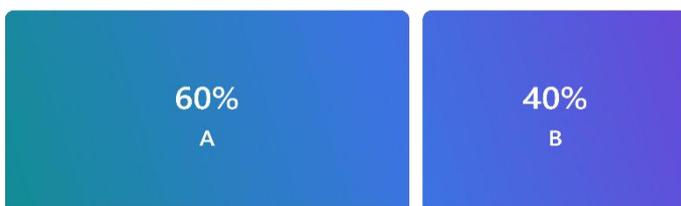
2.学校は、学級(学校)の様子や活動(学習)内容などを、懇談や便りなどによってよく知らせようとしている。



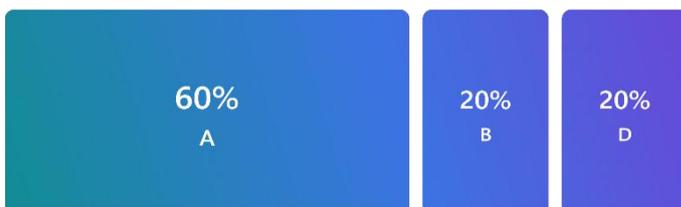
3.学校が、保護者に出す文書・連絡等はわかりやすく、適切である。



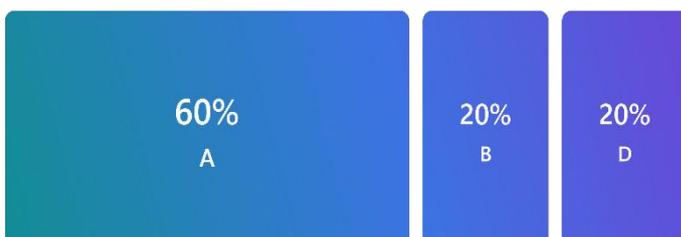
4.本校の教職員は、保護者からの連絡や相談に、迅速かつ適切に応じている。



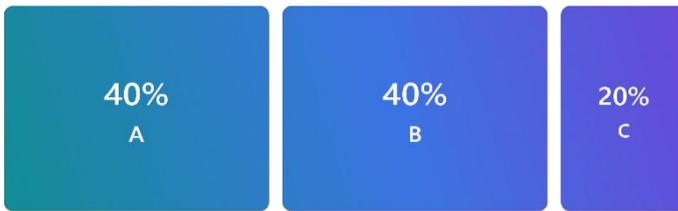
5.本校の教職員は、子どものことを理解するように努めている。



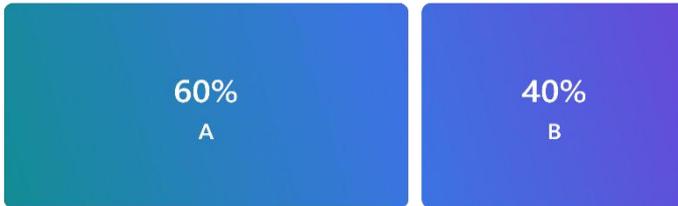
6.本校の教職員は、子どもの能力や努力を適切・公平にみている。



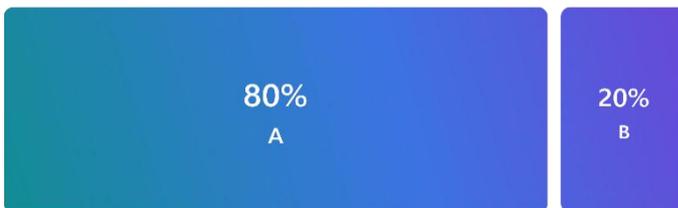
7.本校の教職員は、子どもが楽しく学べるために「わかる」授業に努めている。



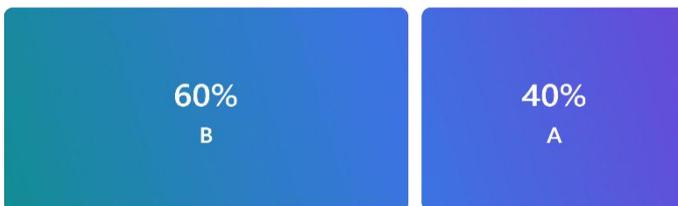
8.学校は、生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てている。



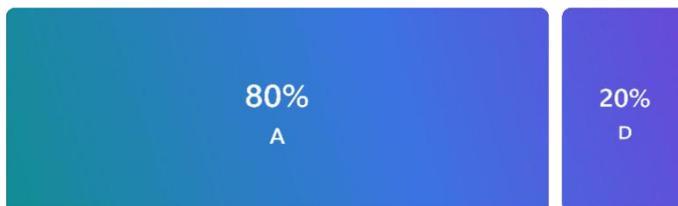
9.学校は、地震・津波などの自然災害に対応する指導ができています。



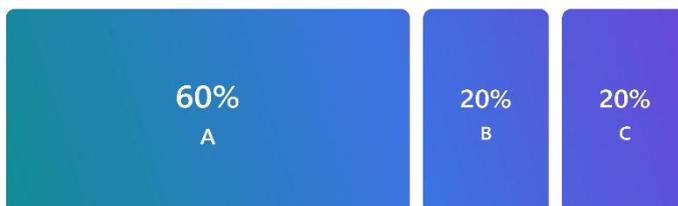
10.学校は、事故・不審者などの危機に対応する指導ができています。



11.学校は、いじめや差別のない明るい学校づくりに取り組んでいる。



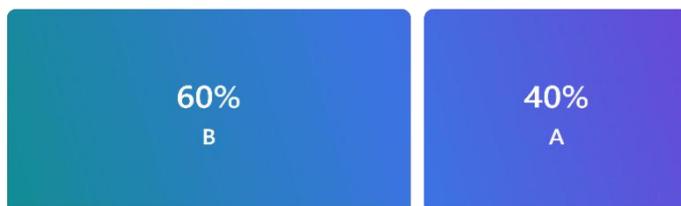
12.本校の子どもたちは、学校のきまりをよく守っている。



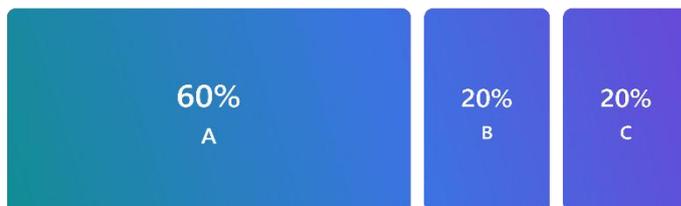
13.本校の子どもたちは、気持ちのよいあいさつをしている。



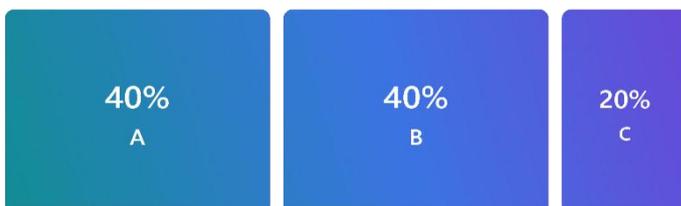
14.本校の子どもたちは、やさしく思いやりのある態度が見られる。



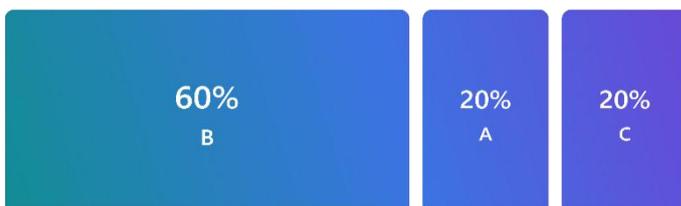
15.本校の子どもたちは、元気いっぱい運動に取り組んでいる。



16.本校の子どもたちは、自分で考え、判断して行動しようとしている。



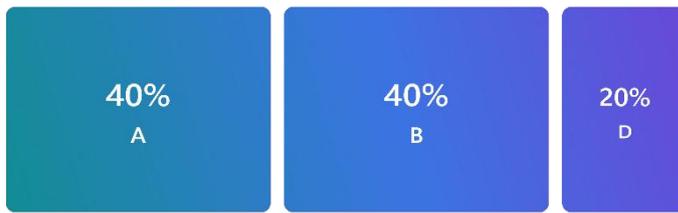
17.本校の子どもたちは、学年に応じた学力がついている。



18.学校は、地域での体験活動によく取り組んでいる。



19.お子さんは、伊座利のことをよく知っている。



20.その他、ご意見があればご自由にお書きください。